

府中の元気

府中市議会議員

杉村 康之



なぜ、駐輪場の料金が2000円にもなるのか。

役所任せではなく、市民とともに立つ議会へ。

なぜ、政治が信頼されないか。『政治と金』の問題もある。
しかし、眞の原因是、政治が成果を出せないことがある。

「人々の不満と不安を解決」できずにきた結果が、今の政治不信だ。
政治が信頼を取り戻すには、身近なところから一つ一つ
「問題を解決」していくしかない。

なぜ、駐輪場の料金が、月額2000円になってしまったのか。

なぜ、ファミサポで、人手不足を理由にサービスが断られるのか。

なぜ、不透明な鑑定評価により、固定資産税が高くとられてきたのか。

政治が機能せず、政治を「役所任せ」にしてしまうと

市民が不条理や泣き寝入りを強いられることになりかねない。

8000人の署名を集めた、ごみ問題をめぐる住民の直接請求は
市民よりも役所の側に立つた議会が、1議席差で、これを葬った。

今、この国の議会は、阿久根市や名古屋市のように、
自分たちの既得権が侵されようとする時だけは元気になるが
ほとんどの議会は役所の追認機関に成り下がっている。
議会は、人々のためにこそ、元気であらねばならない。

「市民とともに立つ議会」へ。

府中の元気・杉村康之は、議会を機能させたい。

人々の悩みを解決し、「市民の生活が第一」を実現するために、
役所をコントロールする本来の道具としていたい。

そのためにも、まず自らが、真摯に、覚悟をもって

役所の論理に対し、それはおかしいと市民の切実な想いをぶつけ
ハッキリYes！　ハッキリNo！　をこれからも貫いてまいります。

役所任せではなく、
市民とともに立つ議会へ。

府中市議会議員

杉村康之



なぜ、駐輪場の料金が2000円にもなるのか。

天下り団体よりも、市民の生活が第一。

府中市では、野晒しだが経費のかからない無料駐輪場を、徐々に立派な施設に変えて有料化してきた。そのほとんどを（財）自転車駐車場整備センターに運営委託している。センターは、常勤役員6人がすべて国交省の天下りという団体だが、ここに頼めば施設を建設し、運営し、さらに10年の協定期間を過ぎれば

府中市に施設を無償で譲渡してくれるという。市にとっては持ち出しあるが、顧みないしくみだが、そもそも、顧つてもないしくみだが、市民の負担は増えることになった。それでも、10年たって施設が譲渡されれば、建設コストを負担せず、市が運営できるので料金を下げることも可能だ。しかし現実には30年以上一度も譲渡されていない。

これについて市は、赤字の駐輪場が多いのでセンターの経営を圧迫するから、と説明してきた。杉村康之は、天下り団体の経営よりも市民の利益を優先すべきだと3年間言い続け、ようやく一部での譲渡が実現する見込みとなつた。



分倍河原駅近くの駐輪場

■2007年9月 本会議
杉村 無料駐輪場の1台当たりの経費は?
環境安全部長 間経費を年間利用台数で割ると14・3円となる。
杉村 14・3円でできるのに1台100円、月2000円とつてあるといふことか。
では、一定期間過ぎても譲渡されないのはなぜか?
環境安全部長 相当の累積赤字があり、黒字施設のみの譲渡を受ければセンターに残された他の赤字施設の運営をより圧迫する懸念がある。センターと協議の結果、施設を個々ではなく、一体的なものとして判断し再契約を結んでいる。

■2010年9月 本会議
杉村 今でも、譲渡についてセンターが難色を示しているのか。
環境安全部長今は快く承諾いただることになつていてる。
杉村 黒字で、今年度に協定期間が終了する多磨霊園駅北の駐輪場をどうするか?
環境安全部長 譲渡に向け、具体的な協議を進める。

無料駐輪場の1台当たりの経費 14.3円

お年寄りに1km先の駅まで歩けということか。

惰性で仕事をするな。市民のために最善を尽くせ。

ちゅうバスの導入により、府中市のすみずみまでバス路線が行きわたっているが、若干、不便な地域が残っている。原因を調べてみると、交通不便地域の定義を、「バス停から300m超かつ鉄道駅から1km超の地域」としているため

例えば、栄町、武藏台地区はバ

ス停から遠く不便なところがまだ多い。しかしこの定義からすると、当者が、惰性で受けついできた結果だ。

この地区は北府中駅から1km圏内にあるので、交通不便ではないことになっており、はじめからちょうどバスの対象となつていなかつたのだ。これでは、お年寄りに1km先の駅まで歩けと言つているに等しい。こんなことになるのは、実

体と合っていない基準を代々の担當者が、惰性で受けついできた結果だ。杉村康之は、当然、定義を見直すべきだと主張し、市もこれを認めた。定義を見直すということだが、今後も注視していきたい。



武藏台の通り

■2010年9月 本会議

杉村 交通不便地域の定義の根拠は何か?

環境安全部長 パーソントリップ調査などをもとにしている。

杉村 その調査は、高齢者を対象にしたものか?

環境安全部長 高齢者に特化したものではない。

杉村 一般の人を対象にした調査をもとに、高齢者など弱者を対象にしたちゅうバスの基準を作つていいわけだ。実

体と合つていない定義は見直すべきではないか?

環境安全部長 社会の変化に応じて見直すべきと思うので、協議会の議題としていきた

バス停から300m超かつ鉄道駅から1km圏内の地域

7か所

なぜ、指定管理者選定を公募としないのか。

原則は原則。例外は例外。役所の都合でゆがめるな。

公共施設を民間団体が運営（指定管理）できるしくみが指定管理制度だが、府中市でも5年前に市内14の公共施設で初めて指定管理者制度が導入された。平成23年

度は更新時期となる。市条例には、競争性をもたせるために公募を原則とするが、更新に向かって市は、

なんと14施設すべてを非公募の方針とした。条例に書いてある理念とやっていることが明らかに違うと言わざるを得ない。

府中の森芸術劇場は府中市文化振興財團が指定管理をしている。非公募について、「同様の目的をもつて設置された団体が引き続き

なんと14施設すべてを非公募の方針だと思うが、手続きはちゃんと踏むべきだ。もしかすると財團は、公募して競争に勝つ自信がないのかもしれない。



府中の森芸術劇場

【原則】

多くの場合に
共通に適用される
基本的なざままり・法則。

通例においてはまらないこと。
一般原則の適用を受けないこと。
また、そのもの。

【例外】

政策総務部長 条例で公募が原則と定めている。現在、14施設すべてを非公募で考えている。杉村 なぜ、公募が原則なのに一つもないのか。非常に違和感がある。

政策総務部長 条例上、公募と非公募の二通りの制度があると考える。

杉村 びっくりだ。原則と例外とは普通は同列ではない。仮に継続するにしても、公募の手続きは踏むべきだ。そうでなければ活性化しないし、信用もされない。

芸術劇場の管理運営業務委託料

2.7億円
2.2億円

補助金

数値目標が後で設定されるのは、おかしい。

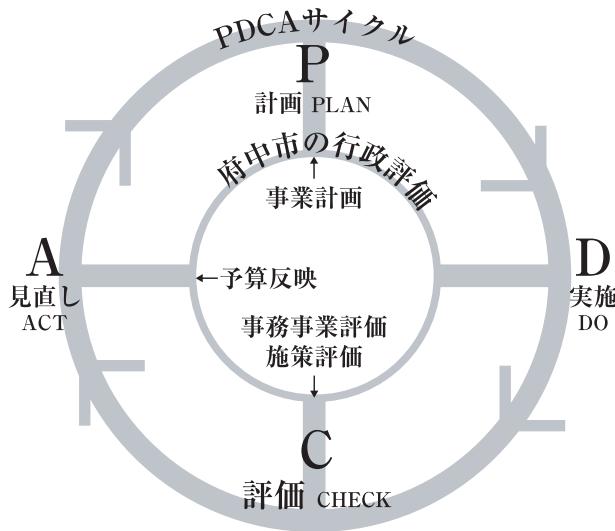
目指すものが明快になつていてるか。

府中市の事務事業の数は687
にのぼる。企業なら目標を定めて
仕事をするのは当たり前で、数値
目標も掲げる。しかし、お役所に
は数値がなかつた。目標すら曖昧
だった。

昨今の風潮の中でようやく府中

市も、P D C Aサイクルを徹底し、
事務事業ごとに数値目標を定める
ことになった。しかしながら、設
定するよう、わざわざ議会でし
1年間の事業が終わって評価書を
作成する段階で数値目標を入れて
いた。あとから目標を決めるなら

達成度はいくらでも操作できるだ
ことになつたが、初めて
設定されることになったが、初め
の質問から5年が経過している。



Plan→Do→Check→Actの流れと
府中市の行政評価

■2005年12月 本会議
杉村 事務事業評価の目標値は、いつの時点で設定しているのか?
総務部長 現在の手法では、事業の評価表作成の時点で設定し
ているものがほとんどだ。
杉村 本来なら事業を行う年度当初に目標値を示すことが望ま
しい。
総務部長 今後の見直しの中で、年度当初に目標値等を設定す
ることについて検討したい。

■2008年6月 本会議
杉村 その後、どのような対応がなされているか?
行政評価担当参事 現在構築している評価システムにおいて
は、あらかじめ目標値を設定し、事業の実施、評価という流れ
になるようにしてまいりたい。

数値目標設定割合 数値目標数 412 / 事務事業数 687

$$=59.97\%$$

駐輪場料金やごみ処理手数料を何に使うのか。

余った金でお役所仕事を作るな。

前出（4ページ参照）の経過通り、自転車駐輪場から黒字が出そうだ。当然、料金を下げるべきと思うが、市は駐輪場利用者へのパンク修理サービスなどを考えてできることで、役所の仕事を新たに作るよりも市民に還元すべきではないか。余ったお金で子供だま

しのお役所仕事を増やすべきでない。から払っているのだ。まずはそのごみ処理手数料も同様で、まず穴埋めに使つのが筋だろう。百歩譲って、環境のためという府中市は手数料の一部をカーボンオフセットなどと称して姉妹都市の佐久穂町の間伐事業に回そうとしている。間伐自体はよいことだが、ないか。

府中市は一方で、ごみの焼却費用

や稲城市への迷惑料を市民の税金

東京都
府中市

ご協力くだ

有料のごみ収集袋

■2010年9月 本会議

杉村（自転車整備センターから黒字が出た駐輪場の）譲渡を受けた場合、収益をどのように扱っていく考えか。

環境安全部長 収益相当額について、利用者が、常に快適に安全に自転車を利用できる環境整備の施策に活用してまいりたい。

杉村 環境整備もいいが、私は、市民への還元を優先すべきではないかと思う。黒字が出た駐輪場については料金を安くするということが、まずは第一に考えられる。市内料金一律が原則ということならば、駅からの距離に応じて料金に格差をつけという考え方もあるのではないか。

例えば、分倍河原駅の北には二つの駐輪場があるが、駅に近い方は混んでいて、駅から遠い、片町文化センターの下の駐輪場は稼働率が低い。しかし同じ料金だ。

環境安全部長 分倍河原駅周辺の自転車駐車場につきましては、御指摘の通り稼働率に開きがあることから、距離を考慮した利用料金制について自転車駐車場整備センターに要望していく。

ごみ手数料収入（22年度見込） 4.5億円

稻城に言われるがままで、市民を守れるか。

府中市の自治体外交は大丈夫か？

府中市は稻城市にある焼却場にごみを入れてもらうために、ごみ処理を有料化し、ダストボックスを撤廃した。その上、ごみ収集車が稻城市内を通るからという理由で、環境整備費という名目で多額の迷惑料を支払わされている。その額は8年間で15億円にもなる。ごみ収集車で換算すると1台当たり

5000円にもなる。そのおかげで稻城市は今、潤っている。基金残高は府中に次いで26市中第3位だ。さらに、焼却場の費用を府中市が最も多く払っているにもかかわらず、焼却施設の塩酸漏れ事故や危険物の焼却試験についての情報は公になるまで知られなかった。

稲城市内に建設予定の府中市の市活動が危うい。ごみの問題はじつは、稻城市とのやりとりが事の本質だ。杉村康之は、市民に不利益を与える外交には断固としてNOを言う。



稻城市へ向かうごみ収集車

■2009年12月 本会議

杉村

『ごみ分別の異常な世界』（幻冬社）

という本に、「石川市長は言う、『うちにある焼却工場でごみを処理してもらいたいなら、ダストボックスを廃止しなさい』とある。これは本当のことかどうか、どう考えるか？」

ごみ改革推進本部長 発行されている本について、別段感想はない。

杉村 これがもし違うのであれば、はつきりと公の場で否定をするべきじゃないか？

副市長 本はちょっと読んでいませんので、今、わかりませんが、取材を受けた記憶は一切ありません。
※その後、府中市はこの本の著者・服部美佐子氏を府中市廃棄物減量推進審議会委員に任命しました。

稻城市に支払う環境整備費
ごみ収集車の延べ台数
8年間で15億円
36,500台／年

15億円 ÷ (36,500台 × 8年) = 5,137円

民墓地をめぐっても、稻城市に主導権を取られつつある。

府中市政は稻城市長にやられつぱなし。

役所任せでは市民の生

活が危うい。ごみの問題はじつは、

稻城市とのやりとりが事の本質だ。

杉村康之は、市民に不利益を与

える外交には断固としてNOを言う。

なぜ、民主党府中が「ごみ問題」に反対したか。

ポピュリズムか、民主主義か。

民主党府中はごみ問題で反対した。ダストボックスの撤去そのものよりも、その決め方に納得できなかつた。選挙で選ばれた市長は、こ^こ一番必要という時には、市民の意に反することを、時にはやつてもいいと思う。しかしこのごみ問題で、市長は市民の納得を得なが

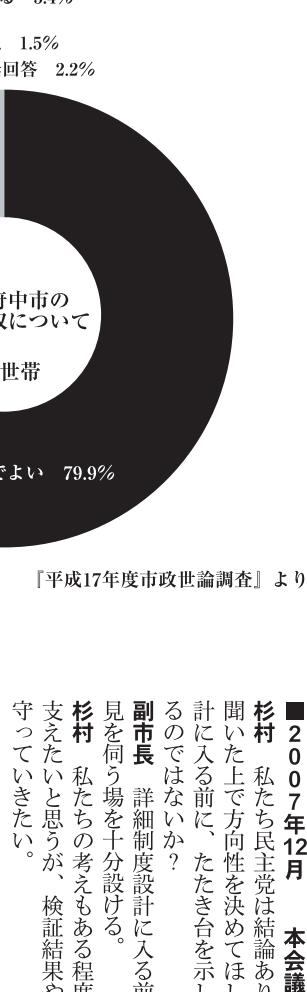
ら慎重に進めると公約したにもかかわらず、ただ押し切つた。民主党府中との政策協定でも「ただき台を市民に示す」と約束していたが、示さなかつた。だから私たちは反対した。

その私たちを、ポピュリズムだと、議会の場で批判した議員がいる。

変えるのは、選挙しかない。

私たち以上に民主主義を声高に叫ぶ政党的議員だ。市長に賛成した
いがための方便だつたろう。議会役所をチェックするための機関だ。
追認機関ではない。

この今の議会の体質を根本から



『平成17年度市政世論調査』より

■2009年12月 本会議
杉村 私たち民主党は結論ありきではなく、十分に市民の声を聞いた上で方向性を決めてほしいと求めてきた。細かい制度設計に入る前に、たたき台を示して、市民の意向を聞く必要があるのではないか?

副市長 詳細制度設計に入る前に、骨子としてとりまとめ、意見を伺う場を十分設ける。

杉村 私たちの考え方もある程度組み込んで頂いたので、今後も支えたいと思うが、検証結果や市民の納得度を、引き続き、見守っていきたい。

■2009年6月 本会議（見直し決定後）
杉村 （ごみ処理の見直しについてこれから説明会を行つていいことになるが）市民の「納得」はいつごろ得られそうか?
市長 駅頭キャンペーンを行う中で、既に多くの皆様に御納得いただいていると実感した。
杉村 主観的に実感したというのはわかつたが、客観的に把握するつもりがあるか?
副市長 駅頭では、私の顔が怖いせいか全く反対の声がなかつた。（納得を）確信している。

平成17年時点のダストボックス維持派 89.4%

「じつに、非・論理的だ

なんとなく物事を決めて、だれが責任をとるのか。

近年の夏の暑さは異常で子供たちが勉強に集中できないから冷房を入れてほしい、という親の意見が市長への手紙に多いそうだ。議員たちも早く導入しろとせつつく。これこそボピュリズムの最たるものではないか。

確かに教室は暑い。しかし30年

前と比べてどれほど違うのか？

緑のカーテンや芝生校庭の効果は？

子供の体温調節機能を低下させないか？

ヒートアイランド現象をいか？

加速するが、環境教育と矛盾しないか？

エコガラスなどほかの方

法は？ 風の通り道を確保した設計は？ 暑いのは夏休み前後の短

期間だけだが、費用対効果は適切か？

1校あたり1億円かかるそうだが他にお金をかけるべきことはないのか？

仮に冷房を入れるにしても、一部の親や議員に言われて短絡的に判断するのではなく、データに基づく検証、合理的な議論が不可欠だ。



金沢21世紀美術館の緑のカーテン

■2010年9月 決算特別委員会

杉村 教室の暑さを緩和するためもあり、ゴーヤを使つた緑のカーテンを導入したが、その効果は？

教育部総務課長補佐 申し訳

ないが、検証していない。

杉村 この30年で東京の平均気温は1.2℃上がつただけだが、緑のカーテンによつて教室の温度を下げるこどもできる。仮に冷房を入れるにしても、データに基づいた行政を行つてほしい。

教育部総務課長補佐 データも取つた上で、判断してまいりたい。

緑のカーテンの気温低減効果
(板橋区立第7小学校 2004年8月31日)

-10.2°C
1億円

1校あたりの空調整備費用

なぜ、公立離れが年々増えているのか。

安心して通わせることのできる公立学校を。

「学力がすべてではないが、今の学校で普通に学力が身につくのだろうか」、「多種多様な子供の中で採まれることが大事とは思うが、今の学校に我が子を預けて大丈夫か」。そんな親たちの不安が公立学校離れを促進する。市立以外の中学生に通う子供は年々増え、全体の15%にのぼる。

背景には、家庭や地域の教育力が低下し、学校が社会のひずみを引き受けている側面がある。教員の質が問われる場面もあるが、それ以上に学校や教育を取り囲む環境は以前とは一変している。より多くの親や地域が学校を支え、教師が教育に専念できる環境をつくることが教育再生の基盤になる。

一方、学校も説明責任を果たさなければならぬ。情報をオーブンにし、親や地域からさらなる協力が得られるよう努力が必要だ。全国学力調査の結果が前回よりもよくなつたそうだが、そういった情報も伝えれば親の安心にもつながるだろう。



市内の小学校

■2008年2月 本会議

杉村 国が行った学力調査の結果の公表について、考え方は？

教育長 過度の学校間の競争をあおり、調査の目的から逸脱する可能性があることなどの理由より、市全体の結果の公表については控えさせていただいている。

杉村 私は、学校名を公表しろということではなくて、府中市全体の結果を公表するべきではないかと申し上げている。

過去3年間、都の学力調査では実際に各市の結果が公表されてきたが、府中市では何か問題がおこったか？

学校教育部長 本調査が継続され、一定の期間が経過した段階で、国や東京都等の動向も注視しつつ、児童・生徒の学習の状況を総括する意味での公表については、考えてまいりたい。
指導室長 そのように進めていきたい。

■2010年9月 決算特別委員会

杉村 学力調査の結果が前回よりもよくなっていると聞く。数字はともかく、まずは分析した結果を保護者に知らせてあげると、安心するのではないか。

市立以外の中学生に通う生徒の数の割合 **15%**

車返団地の固定資産税は高すぎないか。

市民の生活に影響する判断は、理由を明確に。

車返団地は、都市計画上の「一になる可能性がある。

団地の住宅施設」という規制により、

容積率が60%に制限されている。

規制が変更されない限り、建替え

が困難だ。しかし一方で、固定資

産税額の基礎となる不動産鑑定評

価は、周辺と同じ容積率の200

%を前提としていた。実体よりも

高く評価され、固定資産税が割高

される声に対し、市は「建物に関する規則だから土地には一切影響しない」と説明した。事実として土地の利用を制限しているにもかかわらず、だ。

一方で、「その影響は鑑定士が何らかの形で考慮している」とも言う。

しかし、鑑定評価書のどこにも考慮した形跡が明示されていない。人々の生活に影響を与える、公的な判断については、その理由がはつきりと説明されなければならない。

杉村康之は、調査を重ね、市に粘り強く働きかけ、再度の質問で、次期評価替えに向けての方針変更に道筋をつけた。



車返団地

■2010年3月 本会議

杉村 この団地にかかる「団地の住宅施設」という規制は、固定資産税に影響するか?

税務管財部長 不動産鑑定評価基準にいう「個別の要因」だと認識しているので、固定資産税には影響しない。

杉村 仮に市の言う通りだとしても、その説明が鑑定評価書をみても全くわからない。評価の際の判断理由を明確にすべきではないか。

税務管財部長 不動産鑑定評価基準の改正趣旨に沿って説明責任を明確にするよう、不動産鑑定士と相談してまいりたい。

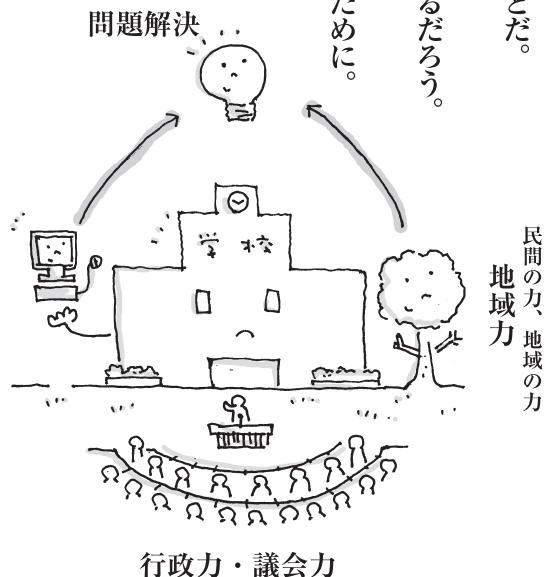
■2010年12月 本会議

杉村 東京23区では地域的な規制を「個別的要因」ではなく、「地域要因」として考慮するように変わってきているようだが、状況は?

税務管財部長 平成18年度の評価替えから、団地の住宅施設も含め地区計画など地域的な規制を特例的条件として評価の過程に取り入れている。

杉村 つまり、固定資産評価にも影響するということだが、府中市として今後どう考えるか?

税務管財部長 不動産鑑定士と相談し、平成24年の評価替えに向けて、「地域要因」とみなして鑑定評価の過程で考慮することを検討していただいている。



政治の役割は、そのしくみをつくり、その先頭に立つことだ。

そうすれば、「問題解決」が自立的に至るところで起ころう。

さあ、学校を拠点にして、新しいまちづくりを始めよう。

子供たちの明日のために。府中の、そして日本の未来のために。

すなわち、便利で革新的な「情報通信技術の力」を存分に活かし、行政だけではなく、「民間の力、地域の力」を存分に活かして「問題の解決」にあたるのだ。

さらに、世代を超えて人が集まる「学校」を拠点にすれば、情報も、人々も、自然に広範に「つながって」いくだろう。

「人々の不満と不安を解決する」ために、
僕は一人でも、真摯に、取り組む覚悟だが、
大きな成果を得るには「しくみ」をつくらなければならない。
市政の生産性を上げ、「問題を解決する」しくみだ。

駐輪場の料金を適正化し、
子育てサービスの量を増やし質を上げ、
固定資産税の決定過程に透明性を確保する。

真摯に、問題解決。
3つのビジョン。

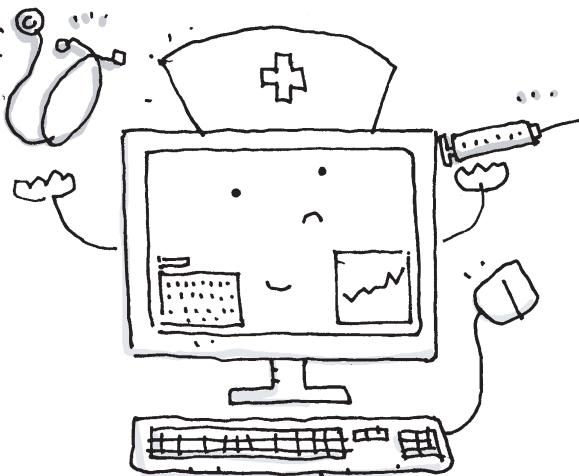
1 情報力を活かす。

例えば、学校の問題を解決するためにも、情報通信技術（ICT）を活かすことは有効です。ICTにより先生たちの事務作業を簡素化し、子供たちに接する時間を増やすことができます。電子黒板やiPadなどタブレット型PCを上手に活用すれば、子供たちの授業への関心も高めることができます。

同様に市政のさまざまな課題にICTをどう活かすか、という工夫が必要です。これまで単純な機械化、断片的なIT化にとどまつっていましたが、これからデータ化された情報を共有して新たな価値を生み出す、新たなステップになるでしょう。介護認定手続きにかかる時間を短縮したり、介護の質のバラつきを無くすことも可能

でしょう。ますます重要になつてくる訪問看護・在宅医療の基盤にもなるはずです。行政はもちろん、ネット中継すら実現していく市議会の生産性アップにも欠かせません。

時代は情報革命の只中にあります。公共サービス＝まちづくり、にも革命の成果を活かさない手はない。



ICTの活用は訪問看護・在宅医療の力にもなるはずだ。

■2010年12月 本会議

杉村 情報通信技術ICTの利活用は、新たな段階を迎え、情報

報をいかにして組み合わせ、新しい価値を生み出すか、さまざま

な課題を解決するのにどう活かすかが重要だ。国的新たな段

階に向けたビジョンを、市はどうとらえているか？

政務官材部長 行政サービスにとどまらず、医療・福祉・環

境・防災・産業など、さまざまな分野における問題を解決する手段として、ICTの活用が期待されている。

杉村 そこが一番のポイントだと思います。問題解決の手段とら

えるとき、例えば地域医療連携システムや地域包括支援システ

ムなど、「情報の一元管理」がテーマとなると思うが、どう

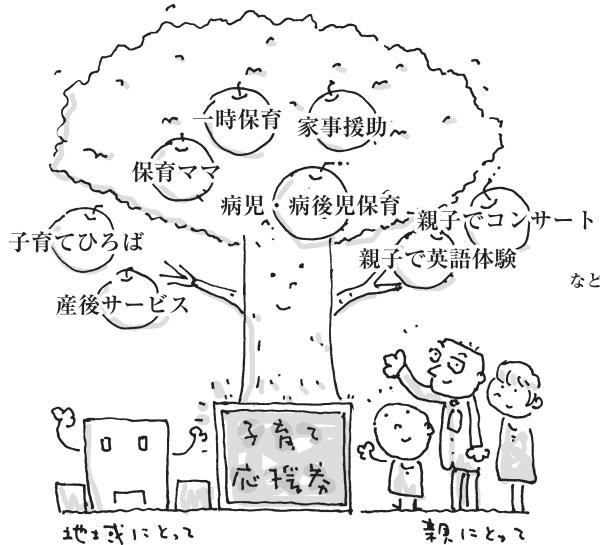
か？

政務官材部長 情報の一元管理することは非常に有効な手段の一つと考える。

杉村 鉄砲を最大限生かした信長が天下を取ったように、ICTをどれだけ生かせるかが極めて重要だと思う。ビジョンを持つて、戦略的に活用していただきたい。

2 地域力を活かす。

真摯に、問題解決。3つのビジョン。



事業者が増え、地域は元気になり、親はサービスを選べる。

公共サービスは、これまで行政が提供し市民は供給されるだけのものでした。しかしそれでは、価値の多様化した複雑な社会には対応しきれません。ファミリーサポートで、人手不足を理由にサービスを断られるようなことも起っています。これからは行政だけではなく、市民も企業も公共の一端を担う「新しい公共」が「問

題解決」には欠かせません。
例えば、子育てひろば、子育て相談、ファミリーサポートなどの特定の団体だけではなく、市民のボランティア、NPO、企業など地域の中から生まれる多様性によって、サービスの質が高まります。子育て応援券（クーポン制度）はその環境づくりを後押しするもの

です。これまでのやり方では、指定された事業者に市が補助金を出し、公共サービスを提供しました。子育て応援券は、利用者に応援券を配布し、利用者がよいサービスを提供する事業者を「選択して」、応援券で対価を払います。地域サービスの扱い手も増え、競争によりサービスもよくなります。

■2010年6月 本会議

杉村 子育て応援券は、市が子育て家庭にクーポン券を配布し、これを使って子供を預けたり、相談事業やひろば事業に使える制度だ。杉並区ではこの制度により、サービス提供団体が10倍になり、サービスの量も質も向上した。府中市でもどうか?

子ども家庭部長 府中市では、営利目的の民間を含めた有償サービスよりも、できる限り無償なり低廉で、だれでも、いつでも、どこでも、何回でも利用できる地域の社会資源を活用したサービスを念頭に置いている。

杉村 補助金を出しているから無償なり低廉になる。この制度は、補助金を事業者に出すのではなくて、利用者が出す。つまり、クーポン券により、無償、低廉でサービスを使い、しかもサービスを選択できる。事業者にとてもいいし、利用者にとってもいい。全体的に活発になるということだ。今までの行政のやり方とは発想が違うが、ぜひ、検討していただきたい。

杉並区の子育て関連事業者数
3年間で 118⇒1,040

3 学校を拠点にする。

地域の人々や企業の力を活かす

ということは、要はそれぞれの力を「つなげる」ということです。

昔は町会や商店会などの地域の共同体が機能し、人々の「つながり」が、お年寄りを支え、子供たちを育んできました。現代はその力が衰え、何でも行政を頼り、税金を使う。しかしこの方法では、コストがかかる割にはニーズに応えき

れません。

人々の「つながり」というのは、から押し付けても簡単に「つながり」ません。「つながり」は人がいて、今そこに、必要があつて「つながる」た人々が、何らかの理由があつて、供はもちろんのこと、広い公共ス

ベースがあり、防災の拠点でもあります。

環境の発信基地でもあります。そんな要素をうまく提示し「つなげて」やることで、学校が、コモンティの一つの核となるでしょう。学校を拠点にして地域を元気にし、地域ぐるみで子供たちを豊かに育むまちをつくりましょう。



実現された校庭の芝生

■2009年2月 本会議

杉村 学校と家庭と地域の連携、が言われて久しく、府中でも様々な取り組みがなされているが、学校と地域との連絡調整は副校长に過度に負担が集中している。地域の中からコーディネーター的な方がいるといよいのではないか?

学校教育部長 コーディネーター役を担っていた方がいれば、教員の子供と向き合う時間の確保にもつながる。地域の応援団として、心強い存在になる。

杉村 連絡調整を学校運営連絡協議会で行うことは?

学校教育部長 府中版コミュニティスクールも視野に入れながら、学校運営連絡協議会のメンバーの方にお願いしていくことについては研究の余地がある。

杉村 そういった府中の実態に合わせながら、国の「学校支援地域本部」事業を活用できなかいか。地域コーディネーターのための補助金も出る。

学校教育部長 他地区での実践事例も研究しながら、実施について検討してまいりたい。

杉村 地域との連携をさらに発展させていくためには、システムが必要だろうし、今後ますます地域との関わりも増えてくると思うので、ぜひお願ひしたい。

府中の元気

杉村康之

真摯に、問題解決。



ちも応援します
(民主党代表)

(前杉並区長)
(政治評論家)
(テノール歌手)

生(41才)／日鋼町に育ち、栄町在住／府中一小、府中四中、青山学院大卒／大学卒業後、日本新党の活動に参加。議員秘書平成15年、自由党で初当選。現在、2期目。／小沢一郎政治塾・味>読書・野球・合唱 <好きな人物>織田信長・高杉晋作葉>「Buck Stops Here (責任は自分がとる)」<家族>妻、

見をお聞かせください

ugimura@ac.auone-net.jp
www.fuchu21.gn.to
gimoba.com



をお貸しください

会は、杉村康之とともに府中を一新し、日本の一新を目指す
杉村康之は、是々非々を貫くため、大きな組織・団体の支援を
ません。ぜひとも、お一人お一人の力でお育てくださいま
らお願ひ申し上げます。

ご寄附：1,000円（1口）

00150-1-102251（フリーダムネット）

みずほ銀行府中支店（普）4484076（フリーダムネット）

新の会（杉村康之後援会）事務所

府中市栄町2・14・21・101

・335・0097 FAX：042・361・9856

討議資料